

わが家の避難計画 マイ・タイムライン

マイ・タイムラインのひな型はホームページに掲載しています。実際につくってみましょう。
→市のホームページから「防災情報」へ

マイ・タイムラインの注意点

- あくまで行動の目安として認識する
- 気象情報・避難情報をこまめに収集し臨機応変に避難行動を判断する

問合先 危機管理課

「マイ・タイムライン」とは、自分自身の避難計画です。自身や家族のとるべき行動について「いつ」「誰が」「何を」するのかをあらかじめ時系列で整理することで、いざという時にあわてずに安全に避難行動をとる助けになります。

家族構成や生活環境によっても避難方法は異なります。マイ・タイムラインをつくり「自分の逃げ方」を見つけましょう。

マイ・タイムライン完成イメージ 「とある3世帯」の作成例



ハザードマップ（左ページのWEB版ハザードマップも活用）で自宅のリスクを確認！

浸水区域内・家屋倒壊等氾濫想定区域、土砂災害警戒区域内か？

区域外（区域内でも居室が浸水深より高い場合も）

- 自宅待機

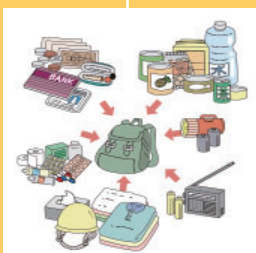
区域内

- 屋外避難 ●避難場所の検討
- 避難先までの経路は実際に歩いて確認

時間は目安
こまめに情報収集し臨機応変に

0時間前	3～6時間前	半日前	1日前	2～3日前	災害発生まで
緊急安全確保発令 大雨特別警報など	避難指示発令 土砂災害警戒情報など	高齢者等避難発令 大雨警報、 洪水警報など	大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報など	大型台風が関西に 接近する予報	気象情報/避難情報

避難先で安全確保



しばらく自宅待機となっても大丈夫のように必要なものを「多め」に買っておく。

非常持出品の参考例はホームページに掲載しています

30歳1人暮らし。浸水区域内だがマンションの3階に住んでいるため自宅で待機。

自宅待機

世帯①

避難指示発令であらかじめ決めていた実家へ避難

大事なものは2階にあげておく

- 非常持出袋の準備
- 子どものおもちゃも忘れずに

- オムツなど必要なものを買う
- 実家に連絡
- 勤務先の対応確認

30代夫婦、娘（3歳）息子（1歳）がいる4人家族。自宅は一軒家。避難先は実家。

安全な場所にある
親戚の家などへ避難

世帯②

避難の前にブレーカーやガスの元栓をしめましょう

避難完了

避難に時間がかかる高齢者がいるので高齢者等避難発令で避難所へ避難

非常持出袋の準備

- 必要なもの購入
- 常備薬を確認

50代夫婦と母（80歳）の3人家族。母は足腰が弱い。自宅は一軒家。避難先は避難所。

避難所へ避難

世帯③

泉佐野市WEB版ハザードマップの見方

パソコンやスマホ・タブレットから「泉佐野市WEB版ハザードマップ」(<http://www.city.izumisano.lg.jp/section/hazardmap/>) にアクセス (下記のQRコードからもアクセス可) し、該当する災害(ハザード)を選択し、自宅におけるハザード情報を確認してください。

自宅の住所を入力すれば、マップの中央に表示されます。

※印刷はパソコンのみ対応



QRコード▶

泉佐野市では、パソコンやスマホ・タブレットで閲覧できる「WEB版ハザードマップ」を公開しています。家庭内での避難計画(マイ・タイムライン)を作成する際に活用してください。

問合せ 危機管理課

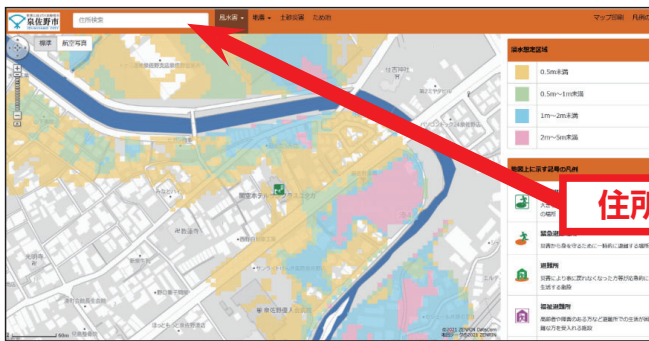
【パソコンの画面例】



【スマホの画面例】



住所を入力



▲浸水想定区域

自宅が浸水区域か、居室が浸水深より高いか確認できます



▲土砂災害警戒区域

自宅が土砂災害警戒区域内か確認できます

◀家屋倒壊等氾濫想定区域

自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域内か確認できます